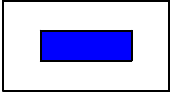

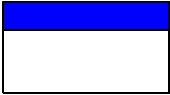


## 事務所ビルのコア型

コア型	特 徴
<p>センターコア</p> 	<p>面積効率がよく、大きな床面積の場合に適しているが、二方向避難の計画が難しい。X、Y方向とも対象形に近い形となるので、耐震要素のバランスがとりやすい。</p>
<p>両端コア</p> 	<p>二方向避難の計画はしやすいが、フロアを分割する場合には廊下が必要となるため面積効率が低下する。</p>
<p>片コア (偏心コア)</p> 	<p>床面積があまり大きくない場合に採用されることが多い。構造計画上、偏心に対する配慮が必要である。</p>